

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

四季を感じるCoCo家いい住宅

グループの名称

愛媛優良住宅ネット

直近採択グループ番号

06-0775-0686

(グループ代表者)

代表者名	木村 征史	代表者印
代表者所属先	通商株式会社 四国支店	
代表者所在地	愛媛県東温市松瀬川1023	
代表者電話番号	089-966-6211	

(グループ事務局)

事務局事業者名	通商株式会社	
事務局担当者名	梅尾 香織	印
事務局郵便番号	530-6129	
事務局所在地	大阪府大阪市北区中之島3-3-23 中之島ダイビル29	
事務局電話番号	06-7711-6010	
事務局FAX	06-6448-5618	
事務局担当者E-mail	umeo@tsusho.co.jp	

B. 平成30年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数 (必須)	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		3	戸			
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸			
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸			
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)					戸	
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸			
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸			
	長寿命型	長期優良住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		3	戸			
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸			
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸			
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)					戸	
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸			
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸			
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		1	戸			
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸			
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸			
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)					戸	
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸			
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸			
		高度省エネ型	認定低炭素住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		3	戸		
					加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸		
						上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸		
					その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)				1	戸
					加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸		
						上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸		
高度省エネ型	性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		1	戸				
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸				
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸				
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)					戸		
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸				
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸				
	高度省エネ型	性能向上計画認定住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		3	戸			
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸			
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸			
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)				1	戸	
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸			
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸			
高度省エネ型	ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		2	戸				
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	2	戸				
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸				
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)					戸		
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸				
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸				
高度省エネ型	ゼロ・エネルギー住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		3	戸				
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸				
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸				
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)					戸		
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸				
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸				
C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数		今年度要望する棟数及び面積		棟					
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積		棟						
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール (必須)		基本先着順とし、重複した場合は抽選を行う。								
E. 平成29年度の執行状況 (必須)	長寿命型(長期優良住宅)									
	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	2	戸	
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)									
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)									
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1	戸	
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)										
採択戸数	2	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	2	戸		
優良建築物型										
採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸		
採択床面積	0	m ²	交付申請床面積	0	m ²	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	m ²		

1. 地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 四季を感じるCoCo家いい住宅	（地域型住宅供給対象地域） 愛媛県
2. グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称） 愛媛優良住宅ネット	（結成年） 2015 年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0775-0686	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	愛媛県内の年平均気温は16度前後で松山の真夏日は60～70日・また冬日は10日前後と比較的温暖なエリアです。しかし、最高気温と最低気温が2倍ほどあり断熱等級4以上の家とし設備性能も重視する。開口部も樹脂・複合樹脂サッシを基本とする。夏は涼しく、冬は暖かい快適な住宅とする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	南海トラフ地震が予測されることから耐震等級2以上の建物とする。在来に関しては耐震パネルを極力採用し、床には剛床を使用し耐震性を確保する。又合わせて耐震性・耐火性に優れている2×4工法の採用も推奨する。降水量が少ないことから、節水水栓・節水便器を採用し、可能な限り雨水タンクも設置する。ここ最近、異常気象が増加しており地震と台風強い家とする。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	降水量が少なく、晴天が多いことから太陽光発電システムを有効に活用し片流れデザインを推奨する。（強制ではない）省エネ効果が得られるよう落葉樹の植栽を推奨する。	◎
④①～③の背景	降水量が少なく、晴天が多い。南海トラフ地震が予想される。発的なゲリラ豪雨・台風が増えている。	突 ◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	愛媛県の県木であるミカンの木・苗をプレゼントし地域性の特色を出す。	◎

イ. 効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 在来工法については、柱105角以上	◎
①-2 使用建材の統一	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 製材・流通（Ⅱ・Ⅲ）など安定供給に努める。設計・施工（Ⅴ・Ⅵ）は、規格材となる仕様になるよう努める。	○
①-3 標準仕様の設定	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
②-1 建材・資材調達の見直し	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 建材流通（Ⅲ）で出来る限り素材商品（合板・ボード）については集中購買を行う。	○
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 建材供給を建材流通（Ⅲ）で行い、合理化を行う。（特に構造材に対して）	○
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 合板等相場制があり価格変動のある商品などの安定供給を図る。	○
b		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 国の基準でエンドユーザーにも分かりやすいようフラット35基準レベル以上を推奨する。	◎
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 構成員の中で数社物件管理ソフトを導入しており、長期に向けた検査体制が確立されている。自社でルールが無ければ、管理ソフトを推奨していく。	◎
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 数量での一式等のあいまいな記述をせずに数量の記入を心掛ける。	◎
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ構成員の中で長寿命型、高度省エネ型などの建設の際には、互いに現場見学会などに参加し、まだ取組んでいない施工構成員が性能の高い住宅に取り組みやすくすることで全員のレベルアップを図る。	◎
c		
① 週休2日制の導入の取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 週休2日制の導入を勉強会等で提案していく。	○
② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
③ 社会保険への加入	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
④ 安全及び健康の確保のための取組	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	ライフプラン診断士協会のライフプラン診断士によるライフプラン診断を行い、お施主様が安心して住宅建築、購入できるようにアドバイスを行う。住宅の供給勉強会を繰り返し開き、新しい知識をしっかりと定着できるようにする。また、その技術力とレベルがエンドユーザーに理解されやすいよう説明資料などを作成し配布する。	

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 四季を感じるCoCo家いい住宅	(地域型住宅供給対象地域) 愛媛県	
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 愛媛優良住宅ネット	(結成年) 2015 年	
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0775-0686		
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。			
ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備			
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄	
a	① 住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 各施工店による管理を基本とし、周知・アドバイスをする。	○
		①-2 情報サービス機関の活用 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 情報サービスについて問い合わせがあれば、事務局が事業者を紹介する。	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 各施工店、情報蓄積機関で確認する。	○
	② メンテナンス基準	②-1 点検の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 定期点検の際には、瑕疵担保保険の点検項目に沿った内容でチェックする。	○
		②-2 補修の共通ルール <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
		②-3 点検補修実施の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 定期点検の際に、報告・聞き取りを行う。	○
	③ 住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住生活基本法とインスペクションガイドラインを元に点検内容や方法など勉強会を開く。	○
		③-2 DIY体験会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: OB客感謝祭などで集客の際にDIY体験コーナーを実施する。	○
		③-3 その他の相談会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 専門家を依頼するなどして、資金計画、ライフプラン設計、住宅構造などの相談会を開く。	◎
	④ 維持管理委員会等の設置 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
	⑤ その他の維持管理の手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: メンテナンスの記録を各社で保管する。		○
	b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ構成員で臨時総会を開き、所有者の希望を聞きながら情報を引継ぐ。建築中は完成保証を推奨する。ハードシステムによる完成保証の推奨を行う。	○
		② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ構成員で勉強会を行う。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	基本は施工会社での維持管理計画書でのチェックリストによるものとするが、住宅履歴情報管理システム会社も活用する。		○
エ. グループの技術力の向上			
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄	
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 構成員内で現場見学会などに参加してもらい、不明点を解消し取り組みやすくする。	○	
	②-1 品質管理のための共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: フラット35Sの基準をベースとして性能を確保する。ゼロエネはBELS評価を採用する。	○	
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 発注や納品書などで事務局が確認する。	○	
	③-1 需給計画の策定 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 耐震等級は3へ向上させ、省エネルギー性能はH28年基準以上としLCCMを目指す。	○	
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 計算ソフトなどを利用して効率よく性能を証明する。	○	
	b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数 昨年度までの終了者数 15 今年度の参加目標人数 3	
①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数 昨年度までの終了者数 10 今年度の参加目標人数 10			
② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 開催日の案内や独自開催も計画し、案内する。		○	
c	① 新たな技術等の導入 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: バッシブ技術を検討する。	○	
	② 新たな技術等の開発 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 温度差利用での自然換気のバッシブの知識を得る。	○	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 四季を感じるCoCo家いい住宅	(地域型住宅供給対象地域) 愛媛県												
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 愛媛優良住宅ネット	(結成年) 2015 年												
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0775-0686													
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。														
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与														
【平成30年度対応方針】 ◎、○ 記入欄														
a	地域材利用に関する													
①	共通ルール(必須)	在来木造軸組工法を用いる場合は主要構造部の50%に合法木材を用いる。2×4住宅の場合は主要材の1部を含む使用できる部材を地域材とする。												
②	地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	<input type="checkbox"/> 50%未満 <input checked="" type="checkbox"/> 50%以上 <input type="checkbox"/> 80%以上												
③	標準的な地域材の使用部位(必須)	<table border="1"> <tr> <td>主要構造材</td> <td>土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td></td> <td>柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td></td> <td>梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>羽柄材</td> <td>間柱、根太、垂木等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>造作材</td> <td>柵材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>板材</td> <td>壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> </table>	主要構造材	土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している		柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している		梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している	羽柄材	間柱、根太、垂木等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している	造作材	柵材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している	板材	壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している
主要構造材	土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している													
	柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している													
	梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している													
羽柄材	間柱、根太、垂木等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している													
造作材	柵材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している													
板材	壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している													
④	地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明	<p>右記のフロー図は代表的なものであり例外的に異なる場合があります。</p>												
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: プレカット事業者と原木供給事業者との在庫情報を密に取り合う。												
	①-2 地域材価格の共有の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 地域材に関しては価格のバラつきが出ないよう事務局にて管理する。												
	② グループ全体における地域材の需給予測	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 使用木材の50%以上の取り決めから需給予測可能。												
c	①-1 畳の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(1畳換算) 6 枚												
	①-2 和瓦の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:												
	①-3 襖の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:												
	①-4 障子の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:												
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 砥部焼を使用した洗面器の推奨。												
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 構造材の手刻み加工の推奨も行う。												
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容: 手刻み加工の継承の推奨も行う。グループ内での情報交換を行う。												
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容: 施主に対して適切な維持管理を分かりやすく理解していただく資料提供を行う。												
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容: 周辺環境との調和のとれた基調色・デザインとする。												
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容: 和室・畳を出来る限り使用する。												
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	施工事業者で一部、ログハウス案件・ツーバイフォー案件が含まれており、地域材を極力使用しようとするが、出来る限り国外の合法木材を使用することで認める。ツーバイフォー案件に関しては、耐震性に優れているため、有効と判断します。												
カ. その他														
【平成30年度対応方針】 ◎、○ 記入欄														
	東日本大震災の復興に資する取組	東北の産業からの材料をできる限り使用する。												
	平成28年熊本地震の復興に資する取組	熊本県の産業からの材料をできる限り使用する。												

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 四季を感じるCoCo家いい住宅	(地域型住宅供給対象地域) 愛媛県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 愛媛優良住宅ネット	(結成年) 2015年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0775-0686	

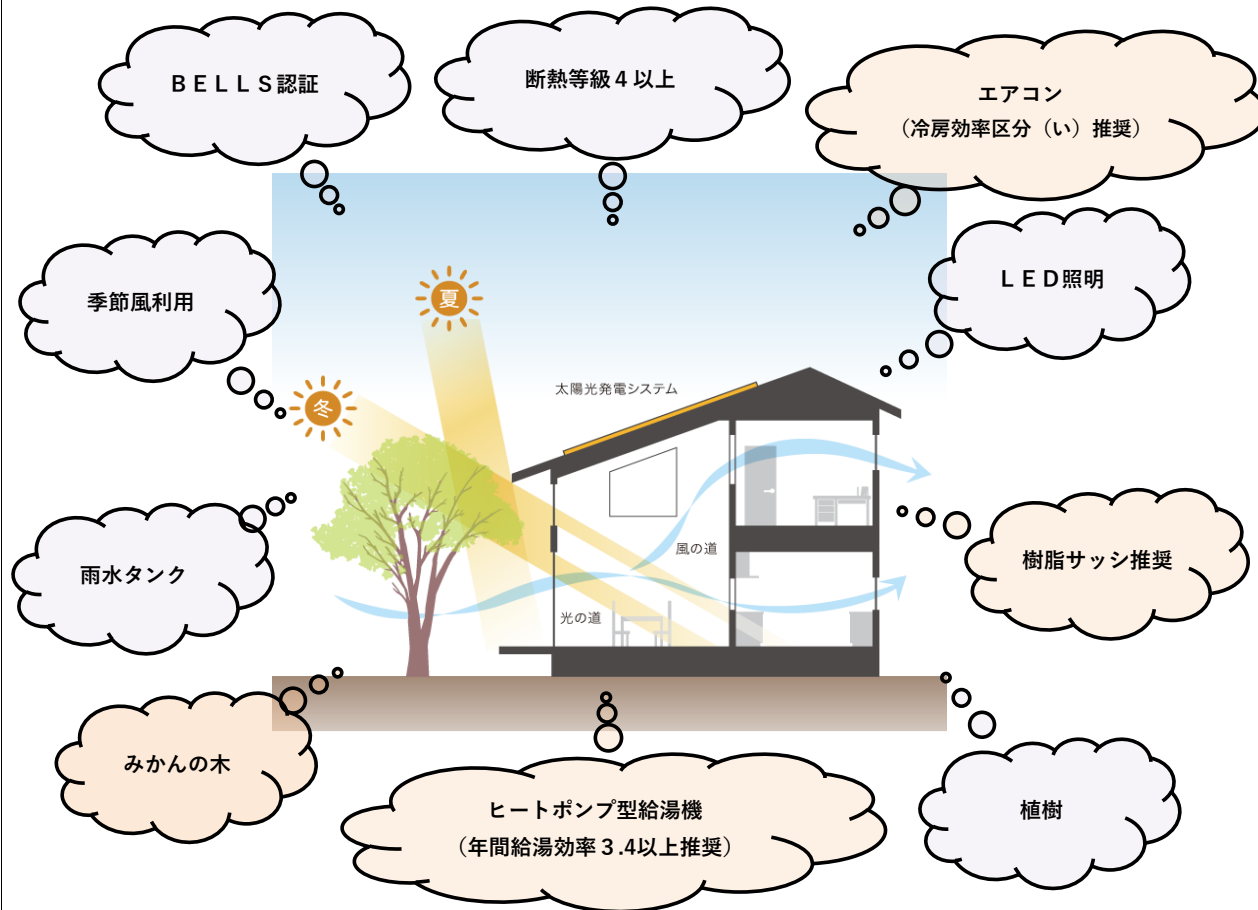
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴

※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。

※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

比較的温暖な地域であり、最高気温も30℃を上回る日が少ないことから、中間期や蒸暑期の夜間などは、出来る限り自然風を取り入れることでエアコンの利用を年間通して少なくすることが可能です。自立循環型の考えから、室外の状況にも配慮し、県の木であるミカンの木をプレゼントをし植樹することによって夏には葉が茂り木陰を作り、冬は葉が落ちて採光を取る工夫を促します。住宅所有者にも緑を適切に配置することで温度を下げる効果などの説明をパンフレット等作成しながら行います。



※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。